



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月8日

上場会社名 日本輸送機株式会社(ニチユ)
コード番号 7105 URL <http://www.nichiyunet.co.jp/>

上場取引所 東大

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 二ノ宮 秀明
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 伊藤 喜久夫

TEL 075-951-7171

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	40,399	0.5	985	△2.2	1,078	6.3	513	△23.6
24年3月期第2四半期	40,191	15.4	1,007	144.2	1,014	167.8	671	94.7

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 150百万円 (△70.5%) 24年3月期第2四半期 508百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	10.94	10.93
24年3月期第2四半期	14.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	61,717	16,683	27.7	363.89
24年3月期	63,287	16,816	27.0	364.93

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 17,073百万円 24年3月期 17,117百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	6.00	6.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	83,800	2.2	2,100	17.1	2,300	15.5	1,300	49.6	27.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	46,977,832 株	24年3月期	46,977,832 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	72,696 株	24年3月期	72,123 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	46,905,463 株	24年3月期2Q	46,907,224 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、当初東日本大震災の復興需要を梃子に堅調に推移してきましたが、期間後半では海外経済の減速の影響等によって足踏み状態となり、フォークリフトの国内需要も後半には前年同期水準を若干下回る状況となりました。また海外は、中国が輸出減速の影響等で景気が落ち込んできたのに対し、東南アジア地区は内需が牽引して高めの成長率を維持しており、フォークリフト需要も中国が低迷する一方で、東南アジア地区は堅調に推移しています。

このような状況下、当社グループは、国内において物流機器の専門メーカーとしての強味を活かし、お客様の様々なニーズに応えることで売上の拡大を図ってきました。また、海外では、景気後退や政治問題の影響で中国市場での販売は落ち込みましたが、堅調な東南アジア地区で補うべく拡販に努力しました。しかし、物流システム事業及びその他事業の売上が減少したこともあり、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、前年同期比0.5%増の403億9千9百万円となりました。

利益面では、サービスの拡大、製造コストの改善等がありましたが、販売価格の低迷等により、営業利益は前年同期比2.2%減の9億8千5百万円、経常利益は同6.3%増の10億7千8百万円となりました。また、前年同期には補助金による特別利益があったこと等により、四半期純利益は前年同期比23.6%減の5億1千3百万円となりました。

セグメント別の業績は次の通りであります。

〔国内フォークリフト事業〕

国内フォークリフト事業は、新車需要が後半落ち込んだものの当第2四半期連結累計期間で前年同期比9.2%増と堅調だったこと、サービス売上が着実に増加したこと等で、当部門の売上高は前年同期比4.8%増の290億6千8百万円となりました。

利益面では、販売価格の低迷で新車採算が悪化したこと等により、営業利益は同0.6%減の23億3千5百万円となりました。

〔海外事業〕

海外事業は、東南アジア市場の拡大が牽引し、当部門の売上高は前年同期比11.7%増の52億3千9百万円、営業利益は同75.3%増の6千8百万円となりました。

〔物流システム事業〕

物流システム事業は、当第2四半期連結累計期間中では大口受注があったものの売上計上に寄与した案件が少なく、当部門の売上高は前年同期比23.2%減の47億4千8百万円、営業損失は2億1千3百万円（前年同期は営業損失2億8千5百万円）となりました。

〔その他事業〕

巻取機も物流システム事業と同様に当期間中の売上計上に寄与した案件が少なく、売上高は前年同期比15.1%減の13億4千3百万円、営業利益は同26.8%減の8千8百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は617億1千7百万円となり前連結会計年度末より15億7千万円減少しました。流動資産は、受取手形及び売掛金の減少等により17億5千4百万円減少し、固定資産は、投資有価証券の減少等はありませんでしたが、機械装置及び運搬具、有形固定資産・その他に含まれる建設仮勘定の増加等により1億8千4百万円増加しました。

負債合計は450億3千3百万円となり、前連結会計年度末より14億3千8百万円減少しました。主な要因は、長期借入金の増加はありましたが、支払手形及び買掛金等の減少によるものであります。

また、純資産につきましては166億8千3百万円となり、前連結会計年度末より1億3千2百万円減少しました。主な要因は、当四半期純利益5億1千3百万円の計上はありましたが、配当金支払2億8千1百万円、その他有価証券評価差額金の2億8千4百万円減少等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年8月3日公表の「平成25年3月期 第1四半期決算短信」及び「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（追加情報）

（役員退職慰労金制度の廃止）

当社は、平成24年6月28日開催の定時株主総会において、役員退職慰労金制度の廃止に伴う打ち切り支給が承認可決されましたので、同制度を株主総会終結の時をもって廃止しております。この結果、第1四半期連結会計期間において、当社の取締役及び監査役に対する役員退職慰労金の確定支給相当額169百万円を、役員退職慰労引当金から固定負債その他に振替えております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,817	3,352
受取手形及び売掛金	21,134	19,955
商品及び製品	3,435	3,255
仕掛品	1,876	2,047
原材料及び貯蔵品	365	359
その他	3,547	3,450
貸倒引当金	△148	△146
流動資産合計	34,028	32,273
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,248	6,101
機械装置及び運搬具（純額）	8,713	8,960
土地	4,681	4,649
その他（純額）	964	1,333
有形固定資産合計	20,608	21,044
無形固定資産	328	345
投資その他の資産		
投資有価証券	4,427	4,019
その他	4,148	4,291
貸倒引当金	△253	△258
投資その他の資産合計	8,322	8,053
固定資産合計	29,259	29,443
資産合計	63,287	61,717

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,362	19,010
短期借入金	7,215	6,833
未払法人税等	811	534
賞与引当金	1,769	1,787
役員賞与引当金	80	56
その他	3,468	3,512
流動負債合計	33,708	31,735
固定負債		
長期借入金	3,916	4,557
退職給付引当金	8,422	8,316
役員退職慰労引当金	175	8
その他	248	415
固定負債合計	12,763	13,298
負債合計	46,471	45,033
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,890	4,890
資本剰余金	3,299	3,299
利益剰余金	8,666	8,898
自己株式	△31	△32
株主資本合計	16,824	17,056
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	632	347
為替換算調整勘定	△339	△336
その他の包括利益累計額合計	292	11
新株予約権	—	5
少数株主持分	△301	△389
純資産合計	16,816	16,683
負債純資産合計	63,287	61,717

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	40,191	40,399
売上原価	31,457	31,364
売上総利益	8,733	9,034
販売費及び一般管理費	7,726	8,049
営業利益	1,007	985
営業外収益		
受取利息	17	15
受取配当金	39	40
持分法による投資利益	33	77
その他	109	121
営業外収益合計	200	255
営業外費用		
支払利息	58	56
為替差損	89	73
その他	45	32
営業外費用合計	193	162
経常利益	1,014	1,078
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	0	—
補助金収入	110	—
特別利益合計	110	0
特別損失		
固定資産処分損	22	62
投資有価証券評価損	—	44
特別損失合計	22	107
税金等調整前四半期純利益	1,102	971
法人税、住民税及び事業税	577	544
法人税等調整額	△135	△2
法人税等合計	441	541
少数株主損益調整前四半期純利益	660	429
少数株主損失(△)	△10	△83
四半期純利益	671	513

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	660	429
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△153	△287
為替換算調整勘定	0	8
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	△152	△279
四半期包括利益	508	150
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	518	232
少数株主に係る四半期包括利益	△10	△81

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,102	971
減価償却費	1,659	1,826
賞与引当金の増減額(△は減少)	217	17
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△2	△24
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	0	2
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△119	△105
受取利息及び受取配当金	△57	△56
支払利息	58	56
売上債権の増減額(△は増加)	△1,627	1,246
たな卸資産の増減額(△は増加)	△231	48
仕入債務の増減額(△は減少)	2,258	△1,414
その他	△33	459
小計	3,225	3,027
利息及び配当金の受取額	73	59
利息の支払額	△56	△56
法人税等の支払額	△486	△800
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,755	2,229
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,238	△2,578
有形固定資産の売却による収入	0	21
投資有価証券の取得による支出	△6	△7
長期貸付けによる支出	△0	△2
その他	△16	△30
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,261	△2,597
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△858	△409
長期借入れによる収入	500	800
長期借入金の返済による支出	△633	△143
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△141	△280
その他	△30	△40
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,164	△75
現金及び現金同等物に係る換算差額	△48	△21
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△718	△464
現金及び現金同等物の期首残高	5,065	3,817
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,347	3,352

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					調整額 (百万円) (注)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	国内フォー クリフト事業 (百万円)	海外事業 (百万円)	物流シス テム事業 (百万円)	その他 事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	27,738	4,690	6,179	1,582	40,191	—	40,191
(2)セグメント間の内部売上 高または振替高	—	35	—	—	35	(35)	—
計	27,738	4,725	6,179	1,582	40,226	(35)	40,191
セグメント利益又は損失(△)	2,350	39	△285	121	2,225	(1,217)	1,007

(注) セグメント利益又は損失(△)の調整額1,217百万円は、報告セグメントに帰属しない一般管理費の全社費用であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					調整額 (百万円) (注)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	国内フォー クリフト事業 (百万円)	海外事業 (百万円)	物流シス テム事業 (百万円)	その他 事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	29,068	5,239	4,748	1,343	40,399	—	40,399
(2)セグメント間の内部売上 高または振替高	—	11	—	—	11	(11)	—
計	29,068	5,250	4,748	1,343	40,410	(11)	40,399
セグメント利益又は損失(△)	2,335	68	△213	88	2,279	(1,293)	985

(注) セグメント利益又は損失(△)の調整額1,293百万円は、報告セグメントに帰属しない一般管理費の全社費用であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。